

データベースから Web API を自動生成する「CData API Server」を公開

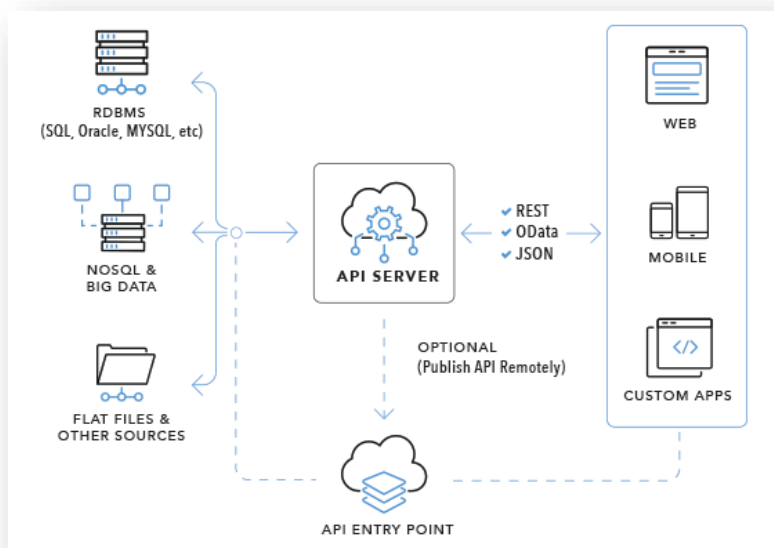
10月14日、CData Software Japan 合同会社（宮城県仙台市、代表社員 職務執行者 疋田 圭介）は、データベースから REST API を自動生成するサーバーツール「CData API Server」のベータ版を公開しました。

パブリック（公開）API、企業パートナー間および企業内部での API の利用はますます拡大し、API エコノミーという拡張性の高いエコシステムが形成されつつあります。ただし、REST API をデザインし、セキュアな方法で公開し、API の管理をするには一定の知識と技術が要求され、企業の API エコシステム参入のボトルネックの一つとなっています。

CData Software は、業界標準となりつつある OpenAPI ベースの REST API をプログラミング不要で公開・管理するツールを提供し、企業の API エコシステムを利用してのビジネスの飛躍、サービス利用者の利便性向上、企業内部のデータ連携強化による業務効率化をサポート致します。

<CData API Server 製品概要>

CData API Server は、リレーショナルデータベースを接続するだけで、フルスペックな REST API を公開することができるサーバーツールです。



News Release

<CData API Server の機能>

- Point-and-click での設定だけで API 公開が可能。コーディング不要。
- OpenAPI ベースの REST API を公開。ドキュメントも自動生成。
多様な DB に対応。今回公開のベータ版では、RDB のみをサポート。順次対応データベースを拡大します。



- API マネジメント機能
SSL 暗号化、ユーザー管理、アクセス管理、レート制限、モニタリングなどエンタープライズレベルの管理機能。
- Windows 版と Cross-Platform Unix/Linux/Mac 版の 2 種類を準備。Windows 版は組み込みの独自サーバー、および、IIS に加えて Azure 上の AppService 上にもホスト可能。Cross-Platform 版では、Tomcat、JBoss、WebSphere など多くのサーバーに対応。

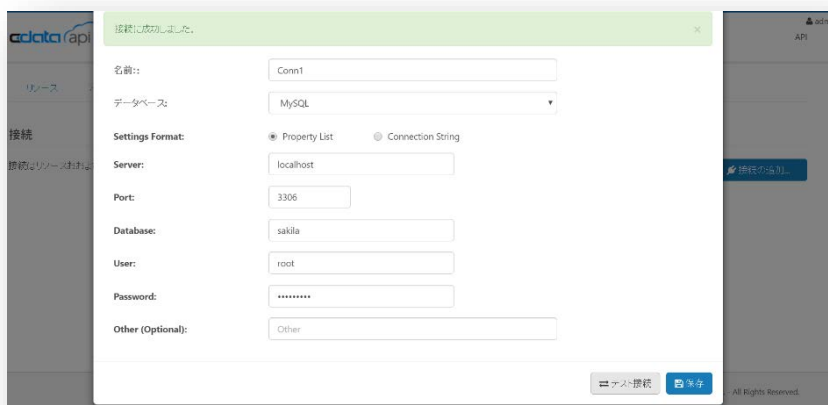
<利用シーン>

次のようなシーンで CData API Server が利用できます。

- 自社サービスの API をユーザーおよび外部に公開することによる、ユーザーの API 利用による利便性向上や、サードパーティのオープンイノベーションによる自社サービスの新しい価値の創造。
- Microsoft Flow などの API 連携サービス、クラウド BI やデータ連携ツールでのオンプレデータの利用。
- 企業内のシステム間、または企業とパートナー間でのセキュアなデータ連携。

<CData API Server の使い方>

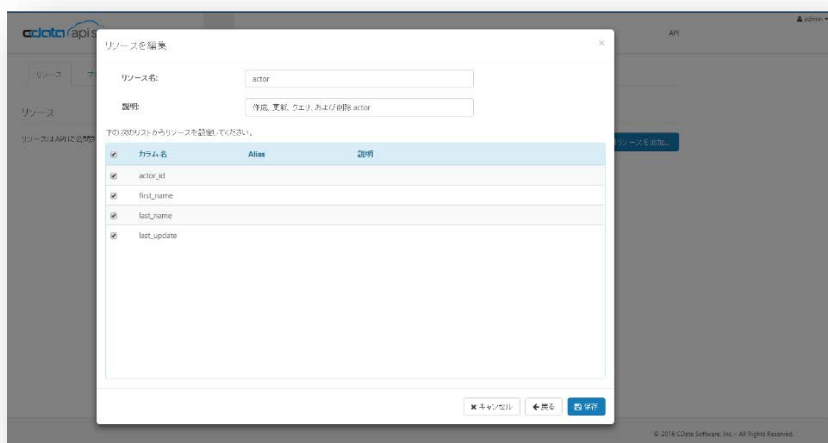
1. 製品をダウンロードして、インストーラーに従いインストールを行います。
<http://www.cdata.com/jp/apiserver/>
2. 管理コンソールの管理者 ID とパスワードを設定します。
3. 「設定」からデータ元となるデータベースを接続します。



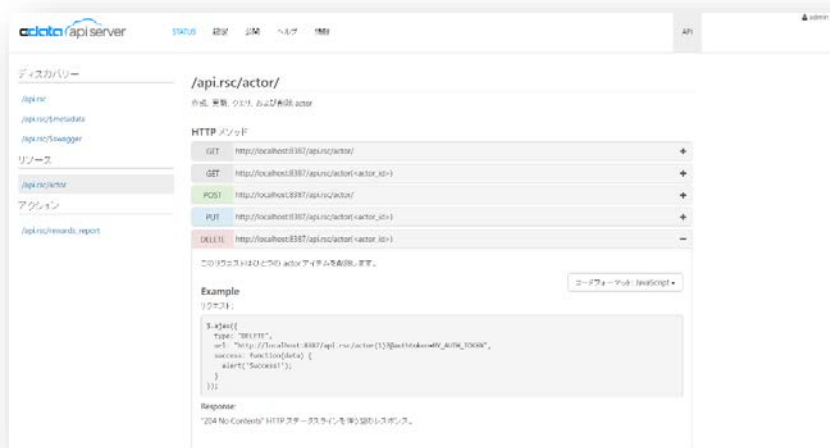
4. API にアクセスできるユーザーおよび READ/WRITE などの権限を設定します。
Auth トークンが発行されます。



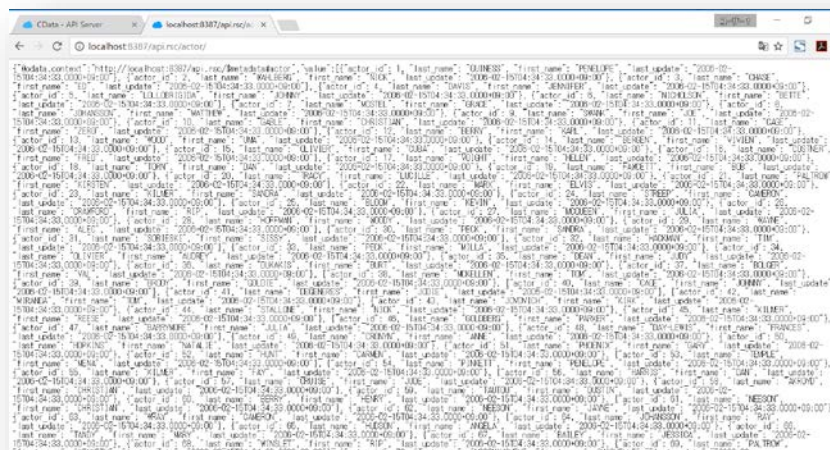
5. API として公開するテーブル、およびカラムを選択します。



6. API のドキュメントが同時に自動生成されます。



7. ドキュメントに表示された URL をブラウザに入力すると、GET 結果の JSON 形式のデータが取得できます。



8. API 管理画面である STATUS 画面からは、ユーザー、リクエスト数をモニタリングできる他、ログを参照・取得することができます。

製品版のリリースは 2016 年度内を予定しています。

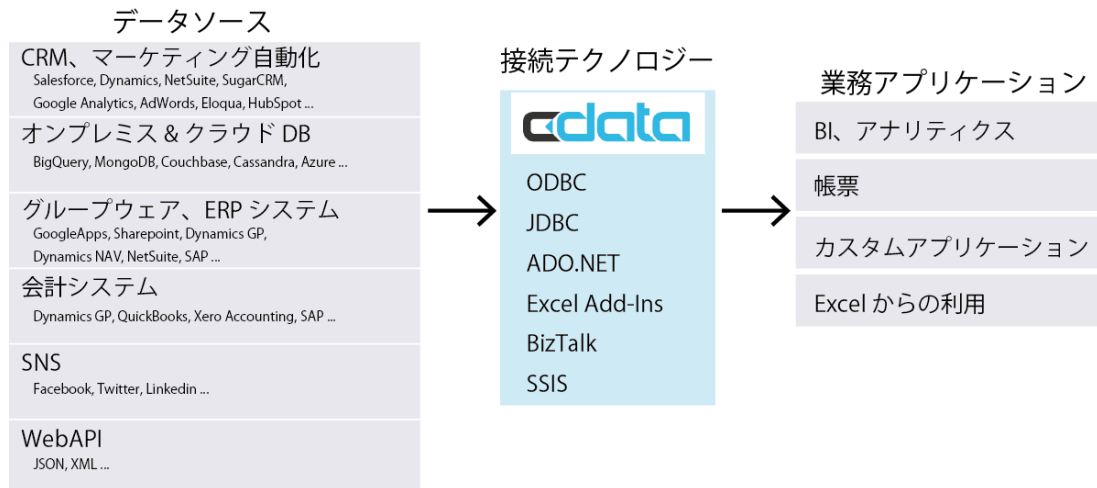
是非、公開ベータ版をダウンロードください。

<http://www.cdata.com/jp/apiserver/>

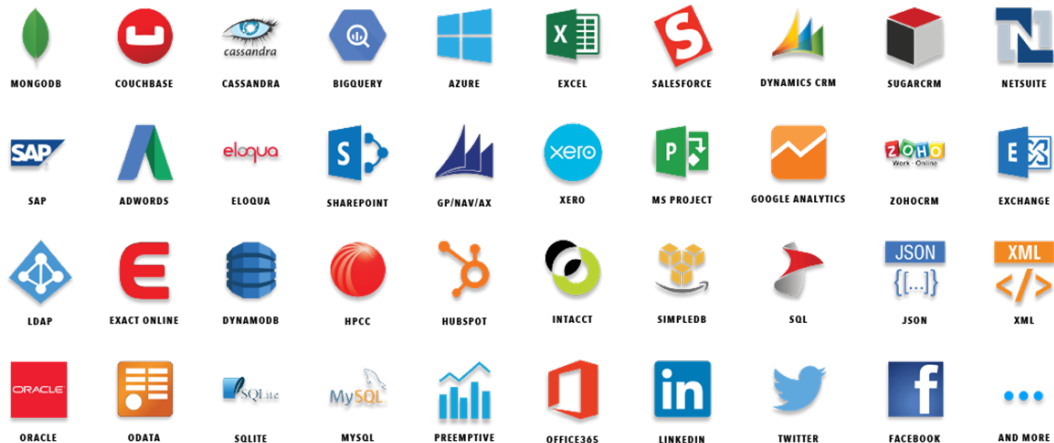


News Release

CData Software, Inc. は、See the World as a Database をミッションに、データ接続および連携ソリューションを提供しています。ドライバーとデータ接続テクノロジーの開発に特化し、お客様のオンプレミスおよびクラウドアプリケーション、データベース、WebAPI へのリアルタイム接続を実現いたします。CData 製品は、世界中の大手企業、中小企業、政府機関、教育機関のデータ統合ソリューションにて利用されています。



< データソース例 >



CData Software Japan は、今後もローカライズ製品ラインアップの拡充、データ接続関連の新製品の開発、日本向けドライバー製品の開発などにより、日本の皆さまのデータ接続に貢献して参ります。

本件に関するお問い合わせ先

CData Software Japan 合同会社 マーケティング 兵藤
TEL : 050-5578-7390 | E-mail : press@cdata.co.jp